

2026 年 3 月 18 日

各 位

H.U.グループホールディングス株式会社

エーザイとの共同研究契約締結について
ーEViSTEP®技術を活用した CSF 由来細胞外小胞の
バイオマーカー探索基盤を共同構築ー

当社の連結子会社である合同会社 H.U.グループ中央研究所（職務執行者：小見 和也、本社：東京都あきる野市、以下「H.U.中央研究所」）は、このたび、エーザイ株式会社（本社：東京都文京区、以下「エーザイ」）と、脳脊髄液（CSF）由来の細胞外小胞（Extracellular Vesicles : EVs）を用いた次世代バイオマーカー探索に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせします。

EVs は神経細胞を含むすべての細胞から分泌される脂質二重膜の小胞であり、内包されている疾患関連タンパク質や核酸が病態を反映する解析対象として注目されています。特に CSF 由来の EVs は、血液に比べて中枢神経疾患に特化した情報を得やすく、信頼性の高いデータ取得が期待されています。

本共同研究において、両社は、H.U.中央研究所が独自に開発した EViSTEP 技術を活用し、CSF 由来の EVs を対象として、高い回収率と精製度を両立したハイスループットな解析基盤を共同で構築し、エーザイの中枢神経疾患領域における創薬研究の知見や疾患理解を活かし、バイオマーカーの探索と評価を推進します。これにより、神経疾患を含む疾患領域での革新的な診断法や予後予測、治療効果のモニタリングの実現をめざします。

ヘルスケア領域で「No.1, Only One」をキーワードに技術開発を進める H.U.中央研究所は、中枢神経領域を中心に革新的な治療薬の開発に取り組むエーザイとともに、個別化医療の高度化や分子レベルでの病態理解に基づく新しい治療戦略の確立に貢献してまいります。

■EViSTEP とは

H.U.中央研究所が開発した EViSTEP は、独自の試薬・抗体と全自動回収機「Autoevis®」を用いて、血液や尿などの体液から高効率・高純度な EVs を回収する技術です。EVs 中に含まれるタンパク質や核酸などの情報伝達物質の解析により細胞の状態を把握することが可能で、これまでに臨床的有用性を示す成果を上げています。

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

広報/サステナビリティ部 広報課

TEL : 03-6279-0884 e-mail : pr@hugp.com